

映画セレクトアプリの制作

2152063 藤田愛美

【概要】自身の気分や価値観に合った映画を選べる映画セレクトアプリを制作した。映画選択における現状と、映画選択セレクトアプリの利用が映画選択行動に与える影響について、アンケート調査を実施した。

1. 背景

本制作の背景には、現代社会における映画鑑賞スタイルの変化がある。近年では、YouTubeやTikTokなどにおいて10分以下の要約動画「ショート動画」の投稿が急増している。アンケートを取った結果(図1)においてもショート動画を毎日見ると言う人が6割を超えていた。

ショート動画 (TikTok、Youtube) を見る頻度はどの程度ですか？

11 件の回答

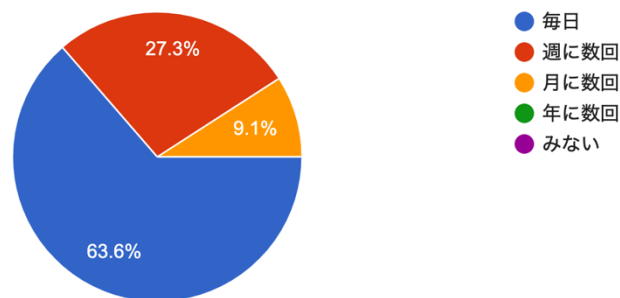


図1 ショート動画視聴頻度のアンケート結果

この影響で映画全編に触れる機会が減少し、要約動画で済ませる人が増加している現状がある。また、それに加え、ファスト映画なるものが映画界に大きく影響を与えた。実際に映画を見る頻度は、半年に数回がもっとも多かった。(図2)

映画を見る頻度はどのくらいですか？

22 件の回答

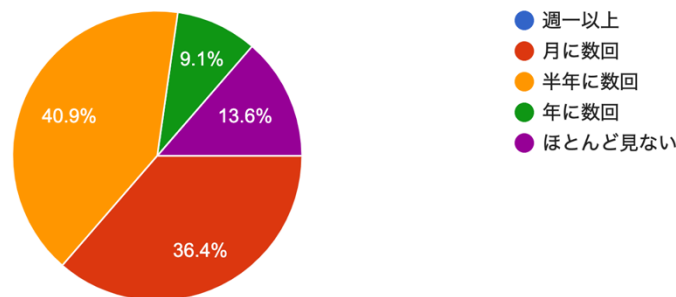


図2 映画視聴頻度のアンケート

時間的な余裕が少ない現代社会では、映画を検討するための時間を確保することも課題となっている。それに対応する形で、効率的かつ手軽に映画を選ぶ仕組みの必要性を感じ、本アプリの制作を進めた。

2. 目的

本制作の目的は、映画に触れる機会を提供し、映画文化をより身近に感じてもらうことである。具体的には、映画鑑賞を希望する人々が、自分に合った作品を手軽に選べる手段を提供することを目指している。制作者自身の体験から、口コミサイトを参照しながら映画を選ぶ作業が煩雑であると感じたことが動機となった。本アプリは、映画鑑賞に関心のある層や、これから映画鑑賞してみたい層をターゲットとしている。

3. 手法

アンケート結果に基づき、スマートフォンでの映画視聴の普及と、それに伴う映画選択の課題を背景に、ユーザーがより効率的に映画を選択できるデバイスであるためスマホ・タブレット向けのアプリの開発に着手した。(図3)(図4)

映画を見る際のデバイスはなんですか？

22 件の回答

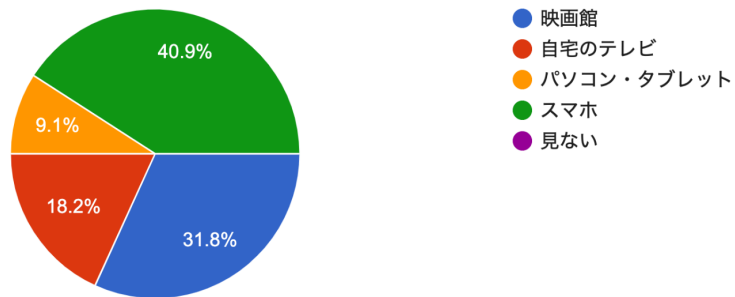


図3 映画視聴デバイスのアンケート

映画選びについて、普段何を使用しますか？

22 件の回答

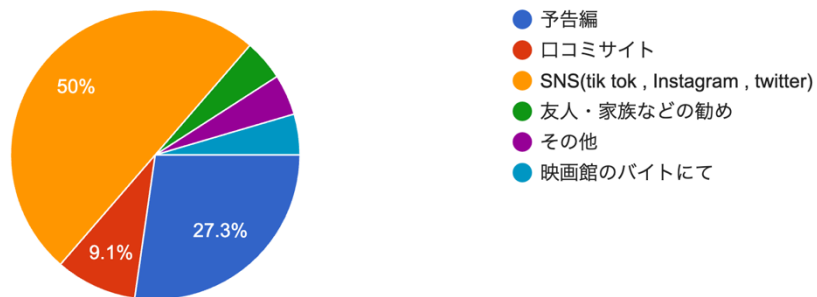


図4 映画選びに使用するサイト等

その後、映画セレクトアプリを実際に試してもらい、目的が達成できているかを確認するため、アンケートを行う。

Monacaを選定した理由として、HTML5、CSS、JavaScriptといったWeb標準技術をベースとしているため、ネイティブアプリ開発に比べて学習コストが低いことも選定理由の一つである。

アプリの主な内容として、以下の要素を実装した：

- ・映画のジャンル選択機能(アクション、SF、ヒューマンドラマなど)
- ・質問形式でユーザーの好みや興味を理解し、それに応じた映画を提案する機能
- ・提案された映画の詳細情報(タイトル、あらすじ)を提供し、すぐに視聴意欲をそそるような導線を設置する仕組み

4.制作過程

①映画の選出

紹介する映画は、制作者自身の知識や経験を踏まえ、厳選した作品群を使用した。

②分岐の作成

質問形式でユーザーの好みや興味を理解し、それに応じた映画を提案する仕組みを採用した。

まず大まかにジャンル分けをし、更に細かく分岐させていく。

たとえば、「自身は論理的か?」「映画館では真ん中に座る?」といったパーソナリティに関わる質問を通じて、ユーザーの嗜好を把握する。(図5)

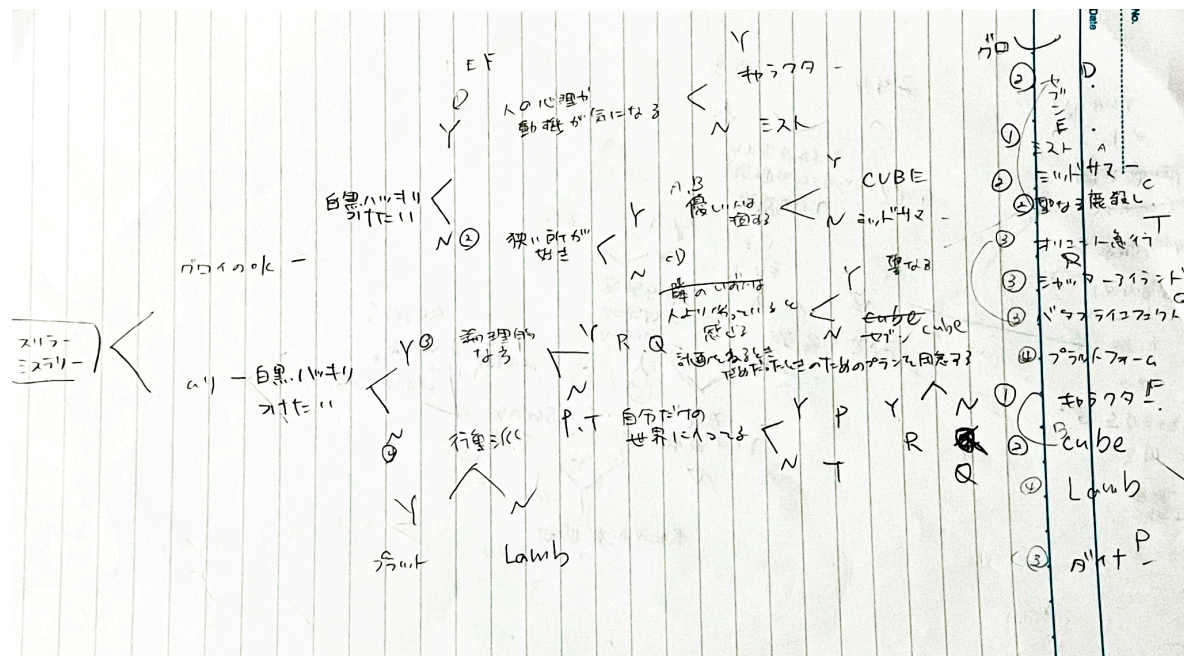


図5 分岐の作成

③アプリデザイン

Monacaを活用し、ユーザーが直感的に操作できるアプリケーションを設計した。

主要な機能として、ジャンル選択、質問ベースの映画推薦、結果表示後に映画情報を提供する仕組みを実装した。(図6)

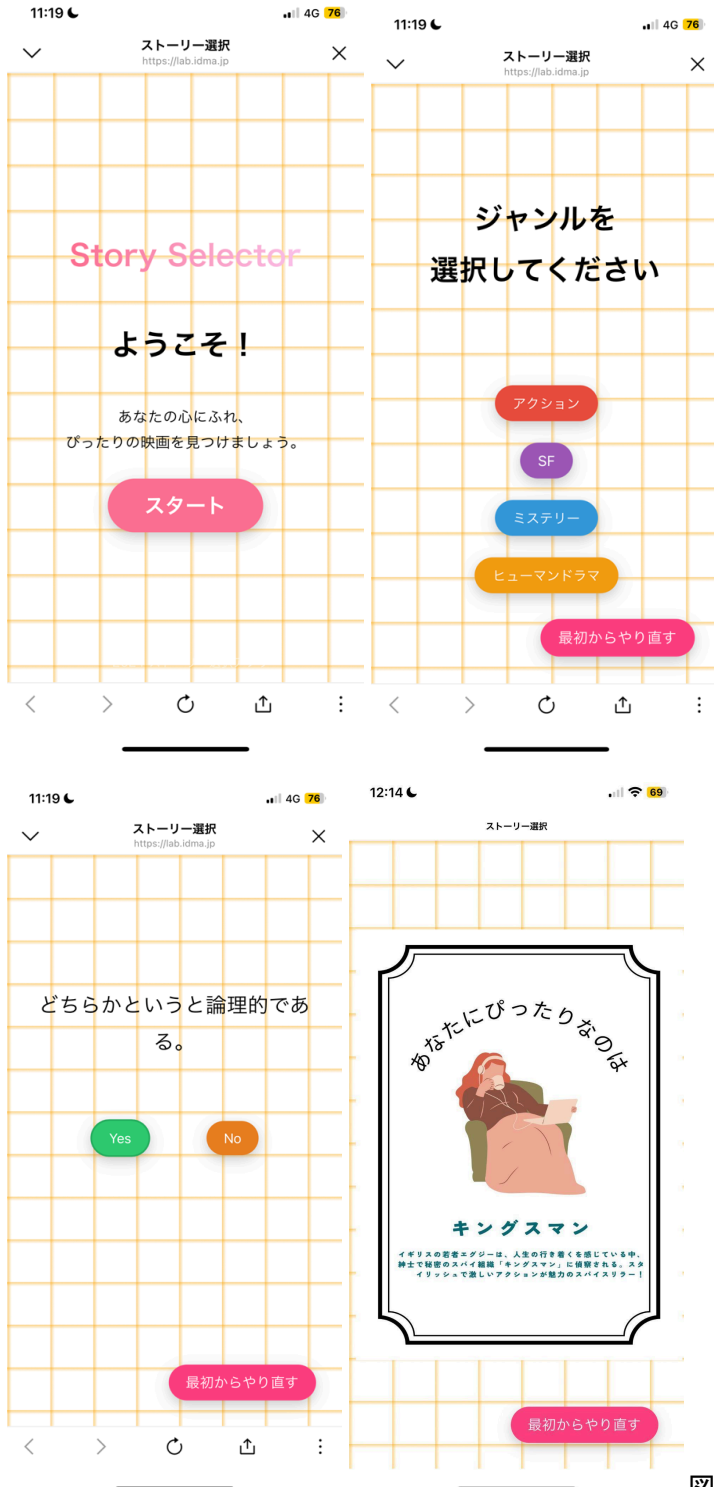


図6 アプリ画面

④プログラミング

設計通りにコードを打ち込み、コードのバグや抜けがないかチェックをした

⑤完成

サーバーにアップロード

スマホ版

<https://lab.idma.jp/students/2024-4/fujita/index2.html>

タブレット版

<https://lab.idma.jp/students/2024-4/fujita/index.html>

⑥アンケート

アプリリリース後には、利用者アンケートを実施した。このアンケートでは以下のポイント进行评估する

- ・映画選びの手間が軽減されたか
- ・映画を観る機会が増加したか
- ・アプリの操作性とデザインについての満足度

5.結果

アンケートとして以下の内容を実施した

Q1ショート動画(TikTok、Youtube)を見る頻度はどの程度ですか？

Q2ファスト映画を知っている・観たことがありますか？

Q3映画選びについて、普段何を使用しますか？

Q4映画を見る頻度はどのくらいですか？

Q5映画を見る際のデバイスはなんですか？

Q6映画を調べる時間が短縮されたと感じましたか？

Q7(結果で出た映画を見たことがある人のみ)この映画は自身の見たい映画とマッチしているとか感じました？

Q8映画に興味を持つきっかけになりましたか？

Q9改善が必要だと思う点を教えてください

例: 上映時間やキャストの記載, アプリのデザイン等

Q10もっと映画に興味を持ってもらうにはどうしたらよいか、なんでも好きなことを書いてください。

有効回答数22人

結果は以下のとおりである。

ショート動画（TikTok、Youtube）を見る頻度はどの程度ですか？

11 件の回答

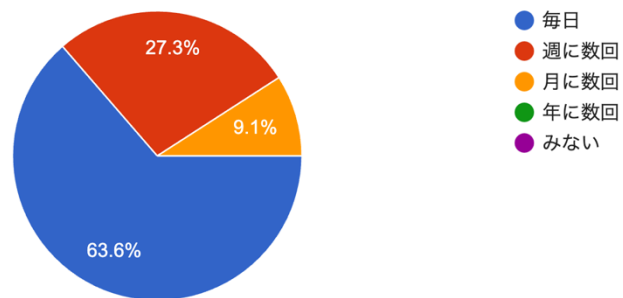


図7 Q1

ファスト映画を知っている・観たことがありますか？

11 件の回答

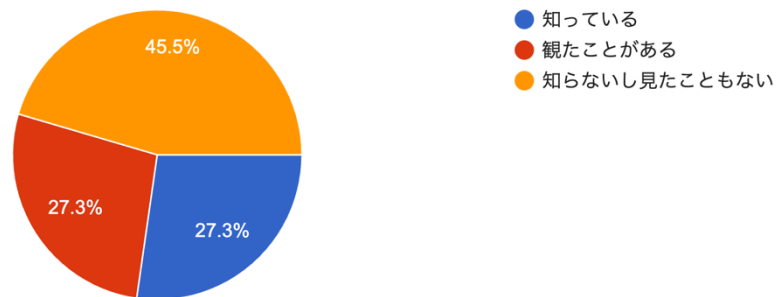


図8 Q2

映画選びについて、普段何を使用しますか？

22 件の回答

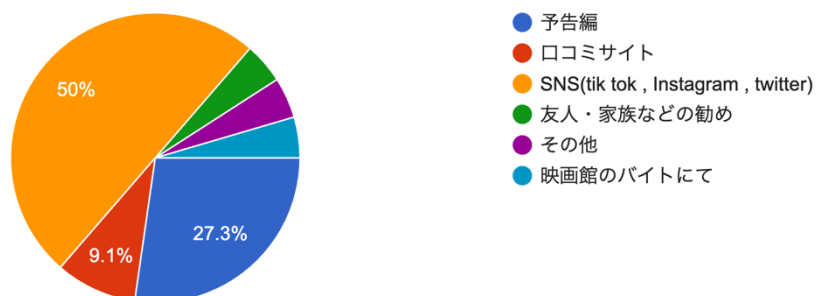


図9 Q3

映画を見る頻度はどのくらいですか？

22 件の回答

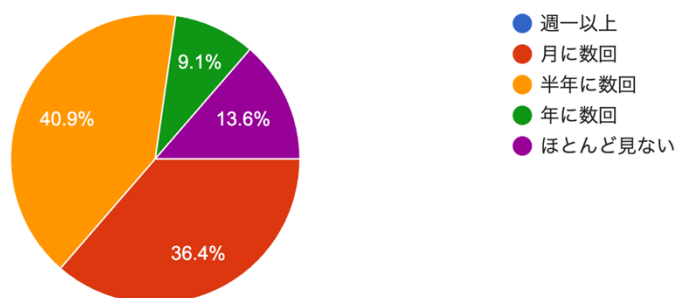


図10 Q4

映画を見る際のデバイスはなんですか？

22 件の回答

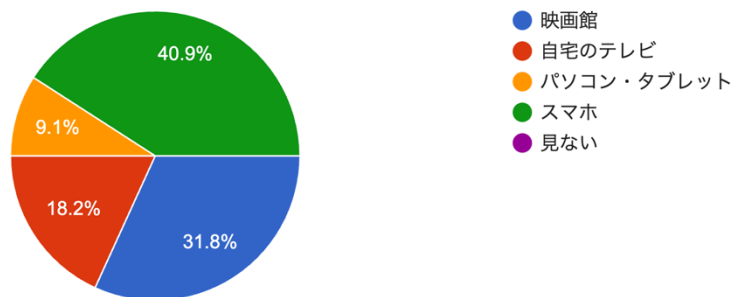


図11 Q5

映画を調べる時間が短縮されたと感じましたか？

22 件の回答

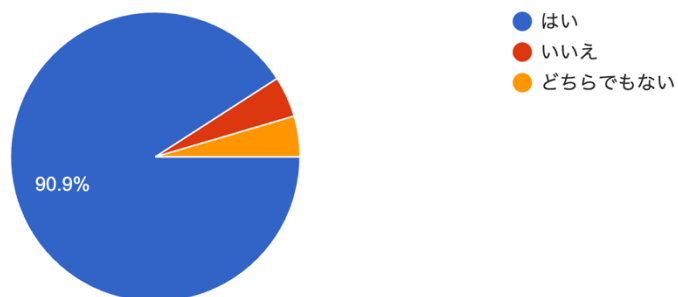


図12 Q6

(結果で出た映画を見たことがある人のみ)この映...身の見たい映画とマッチしていると感じました？

15 件の回答

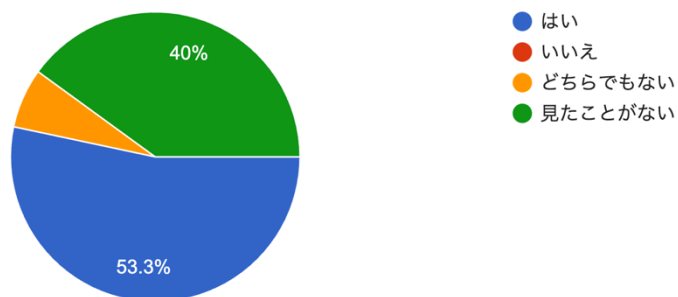


図13 Q7

映画に興味を持つきっかけになりましたか？
21件の回答

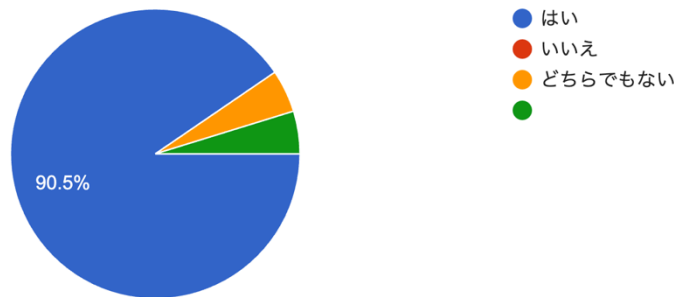


図14 Q8

Q9 改善が必要だと思う点を教えてください
例: 上映時間やキャストの記載
アプリのデザイン等

出てきた映画の写真がみたい
どの映画か名前だけじゃなくて、広告の表紙載せるみたいにするとなんの映画かすぐにわかるかも
映画のサムネが観れたらよりストーリーが想像しやすいです 😊
最終的に選ばれる映画作品数を2〜3くらいにしてほしい
上映時間があると嬉しいです！
質問の種類が少ないので同じ回答になりやすい。
キャスト、主題歌の記載、予告動画のURL
上映時間の記載
キャスト掲載があったらさらに見てみたいと思うことがでてるかも
診断結果に映画のポスター画像を載せた方がより面白くなると思う
いつ頃公開の作品か、キャストなどの詳しい詳細が記載されていると良いと思った。

Q10 もっと映画に興味を持ってもらうにはどうしたらよいか、なんでも好きなことを書いてください。

- ・映画を見るきっかけになるような事があると興味を持てると思います
- ・あらすじをのせるとか？
- ・人は何かに行き詰まった時にその答えを本や映画、アニメーション作品に求めると考えます。人に興味を持ってもらう方法を考えるより、興味を持ってくれた人に対してどれだけ映画が魅力的なのかを伝える機会を作ることが大事だと思います。具体的には人の悩みに対してそれを題材にした作品をオススメするとより興味をもって鑑賞できると考えます。
- ・SNSを見ていると、映画のあらすじを語るおすすめ動画や漫画が時々流れてきます。それを見ると続きが気になりその映画を見たいになるので、こういった人々のおすすめ話が広がることで映画に興味を持つ人も増えるのではないかと思います！
- ・ショート動画などでその映画の魅力を紹介されると興味が持ちやすいと思う。

本アプリは基本的な機能を備えた形で完成し、映画選びを手軽に行えるツールとして一定の成果を上げた。ユーザーからは、「映画選びが楽になった」「興味を持った」といったポジティブなフィードバックを得ている。

6.まとめと今後の課題

本制作を通じて、映画選びを効率化し、映画鑑賞の敷居を下げるアプリを完成させることができた。

アンケート結果から今後の課題として、以下の点が挙げられる

- ・映画データベースの拡充
- ・キャストや上映時間の記載
- ・人の悩みに対してそれを題材にした作品をオススメする
- ・最終的に選ばれる映画の数を2、3個に増やす

今後は課題を解決し、より充実した映画選択体験を提供することで、多様な人々の映画への関心を喚起していきたいと考える。

【参考文献】

朝日広告社, それでも動画を観て欲しい。いかにしてタイパと言う名の壁を越えることができるか?, コミュニケーションデザイン本部 M (最終取得日2024年12月29日)

<https://www.asako.co.jp/time-performance/>

PRTIMRS, 2023年のショート動画はどのような? 最新トレンド調査

～2022年の動向から見る2023年のショート動画市場予測～, 株式会社エビリー
(最終取得日2024年12月29日)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000193.000021986.html>